第25号
平成21年3月

生涯学習の窓

富山大学地域連携推進機構　生涯学習部門ニュース

1．今年度の公開授業・オープン・クラス

2008 年度の公開講座・オープン・クラス（公開授業）とも無事終了いたしました。公開講座は合計 79 講座が開催され、1016 人の方に受講申し込みいただきました。また、オープン・クラスは前期・後期あわせて 965 科目が開講されましたが、424 人が試聴の希望をされ、この中から 307 人の方が実際に授業を受講されました。いずれも延べ人数ですが、多くの一般市民の皆様に富山大学の門をくぐっていただきました。これからも幅広い事業を通じて地域社会との交流を進めて参りたいと思います。



薬膳料理について学ぶ

①公開講座受講生の声

●薬膳料理がとても身近に感じることができた。食事バランスガイドについて、こんなものどうして利用できる？などと思っていたのですが、先生の説明がとても具体的で分かりやすくてよかった。他の季節での薬膳・・・もあればまた、参加したいです。ありがとうございました。 ――― 薬膳料理を身につけて、食生活を見直そう！

●この講座に関して、日頃感じていた疑問を専門家の人たちにたずねて解決できたのはプラスであった。 ――― 変わる生活　変わる法

●ネイティブの方とお話しできる場は富山では貴重なのでありがたかったです。
――― ドイツ語中級

●先生の講座の進め方はよかった。大満足です（音読中心、各自文章を考えさせて作らせて発展させた点）。 ――― 中国語初級（会話中心）

●楽しく学ばせていただきました。新しく友人も出来、これからも続けていきたいと思います。
――― 韓国語初級 2

●テキストの枠にはまらず会話を実践できてとても楽しく学習できました。
――― 中国語更なる一歩（話せる中国語　中級）



コンピュータを学ぶ

②オープン・クラス受講生の声

●オープン・クラスを受講して５年が経過しました。会社を定年退職してフリーな立場で現役の学生さん達と一緒に受講をし、２度目の青春を楽しんでおります。本アンケートがどのように活用されているかは存じませんが、募集時にその一部が公開されて、さらなる開かれた国立大学の発展につながればと思います。なお、学生食堂での食事も楽しませていただいています。

●富大オープンクラスは今回で受講３回目です。地域の貴重な知的財産、生涯学習の中心拠点と考えています。多くの若い学生達と共に学べることは活気と新鮮さを感じています。一緒に学べることの喜びです。

●関心のあるテーマであり、聴くのが楽しみでした。毎回、前回のまとめ、アンケートの回答、質問などについて解説されたのも、非常に丁寧な講義だと思いました。好印象。

●教師が真剣で正面から授業を進めてくれた。時間をフルに使い参考書も適切で最初のガイダンスに沿って進めたので十分理解で勉強になった。

●教材をダウンロードしてみて、驚かされました。登山にたとえるなら、自分がこれから上ろうとしている山を具体的に指し示されたように感じました。

●若い人たちと一緒に講義を聴くことで若返り、元気をもらったようで毎週楽しみに通いました。皆さんとても真面目なのには感心しました。



掲示板設置、受講生交流の場
「生涯学習サロン」もスタート

多くの方に充実した学習が進められている様子に励まされます。

しばしば、「受講生どうしの交流の場があってもよいのでは」との声が寄せられています。そこで、富山大学では、日々の生涯学習を語り合い、意見交換の機会を提供すべく、「生涯学習サロン」という企画を 2008 年 10 月１日から実施しております。受講生の皆様に自由にお集まりいただき、語り合うの場として気軽にご利用いただければと思います。この他、受講生相互の交流促進のため、１Ｆオープン・スペースに「掲示板」も設置いたしました。こちらもぜひご利用下さい。

2. 第 VII 期経営者大学

去る 2008 年８月６日～ 10 月３日（金）にかけて、今回で第７回を数える富山県中小企業家同友会と共催講座「経営者大学」が開講されました。経営者・幹部層向けの教養講座を主旨とし、具体的な経営戦略に加え、環境問題、世界経済、地域社会理解など、幅広い内容を盛り込み、今年度も盛況のうちに閉講となりました。受講者の方の声をいくつかご紹介いたします。



中小企業経営戦略の講義

○今回の講義で中国の抱える問題を再度認識させられました。また、問題点の一つひとつを見ると、これまでの日本が抱える問題と変わらないことがわかる。
○環境を経済的な価値で考えていくことが、今後経営する上で必要になると思います。勉強になりました。
○歴史を見ても努力が必要とわかる。時代は動いているので、変わる・変える努力が必要。
○繊維業界について良くわかりました。多種多様な企業もあるが、それぞれの変化やそれぞれの強み、対象にする人が明確であり参考になった。今後の自社の参考にしたい。
○市場拡大のヒントや最適化のコツがわかりやすかった。ディスカッション方式がおもしろかった。

3．富山大学スマイルフェスティバル 2008

親子で学び、遊ぶ一大イベント、富山大学スマイルフェスティバル 2008 が、2008 年 11 月 8 日（土）～ 9 日（日）にかけて開催され、両日あわせて 3,668 人もの方々のご来場がありました。この 2 日間のみならず、準備期間から後片付けまでの間、精力的に取り組む学生さんの姿が印象的でした。会場で休憩中の方にフェスの印象についてお話をお聞きしました。


どきどきチャレンジお医者さん

○元気ですね。よくこんなものを作っているなと思う。お金を稼ぐというのではなく、市民のための催しで、こんなのは今までなかった。情熱すごいな、と思います。
○一生懸命やってるな、と思う。
○大学生の感じがいい。3 回目だが、以前は時間延長、1 時間 2 時間待って最後ギリギリで入れたが、今回はすぐ入れた。
○明るい。昔と比べて元気がよい。
○ちゃんとしてる。明るく声をかけてくれる。「やらされている」感がないが、これは一番大事。自分たちが分担してつくっているという感じ。

4．北陸地区 4 国立大学連携まちなかセミナー

今年度まちなかセミナーは「北陸の信仰」と題し、平瀬直樹先生（金沢大学人間社会研究域・准教授）、松浦義則先生（福井大学教育地域科学部・教授）にご講演をいただきました（2008 年 11 月 15 日（土）、14：00 ～ 16：30、於富山駅前 CiC ビル 3 F）。人間にとって信仰はきわめて奥深い営みであることからか、会場には 70 名以上の方々にご参加いただき、質疑応答の時間には、活発な議論があり、盛況のうちに終了いたしました。いくつか、アンケートの結果をみると、75.5％が「満足した」と回答しており、また資料・映像については 67.4％の方が「わかりやすかった・ちょうどよかった」と回答しています。以下は、自由記述の一部をご紹介いたします。


大入りの会場風景

○地域の人々の興味がありそうな内容（越前、越中、加賀の対比）でよかった。二つの講演も関連する内容でわかりやすかった。
○白山も医王山もよく登る山なので、関連した歴史をうかがうことができて大変面白かった。
○もう少し長く時間をとればよい。30 分くらい。
○配付資料が充実していてよかった。

5. サテライト公開講座

前述のまちなかセミナーを含め、本年度は 9 回、富山駅前 CiC ビル 3 F にてサテライトでの無料公開講座を開催しました（詳細については、http://www.life.u-toyama.ac.jp/satellite/index.html をご確認下さい）。来年度は、以下の先生方にご担当いただく予定です。Web サイトなどでも日程や概要を確認することができますので、ふるってご参加下さい。

	題　　目	講　　師
5 月 16 日（土）	文献に見る室町時代の日本語	樋野　幸男（人文学部）
6 月 13 日（土）	Ａ４紙でリラックス（理楽数）	東川　和夫（理学部）
7 月 18 日（土）	パーキンソン病：進歩する診断・治療	高嶋・遠藤又は旭（医学部）
8 月 8 日（土）	自然のなかのリズムと模様	片岡　　弘（人間発達科学部）
9 月 5 日（土）	まちなかセミナー「北陸から発信！エコで便利なまちづくり」	
10 月 10 日（土）	超音波の世界	三原　　毅（工学部）
11 月 14 日（土）	環境芸術は自然環境を守れるか	伊東多佳子（芸術文化学部）
12 月 12 日（土）	『健康に良い』とはどういうことか？	齋藤　清二（保健管理センター）
3 月 13 日（土）	情報の品質－捉え方と見極め－（仮）	柳原佐智子（経済学部）

6. 会議報告

◆第 30 回全国国立大学生涯学習系センター研究協議会
当番大学：大阪教育大学
日時：2008 年 10 月 23 日（木）～ 10 月 24 日（金）
場所：公立学校共済組合　ホテルアウィーナ大阪（於大阪府大阪市）
○記念講演「大学公開講座を取り巻く現状と今後について」（文部科学省講演）
○その他全体会・分科会・情報交換会ほか

◆平成 20 年度北陸地区国立大学連合協議会社会貢献系専門委員会
日時：平成 20 年 12 月 11 日（木）14：00 ～ 16：00
場所：金沢大学サテライト・プラザ（於石川県金沢市）
○平成 20 年度まちなかセミナー実施状況に関する報告・協議
○平成 21 年度まちなかセミナーの実施計画について



◆平成 20 年度地域連携推進機構運営企画会議（定例）
○場所：富山大学事務局大会議室（5 階）

◆平成 20 年度地域連携推進機構・生涯学習部門打ち合わせ（定例）
○議題：公開講座、オープン・クラス実施計画の他、中期目標・中期計画など
○場所：富山大学地域連携推進機構・生涯学習部門会議室（1 階）

発行：富山大学地域連携推進機構　生涯学習部門／〒930-8555富山市五福3190／TEL076-445-6956／FAX076-445-6033